

シリーズ名：宗教学

月 日	曜 日	時 限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
4.15	月	IV	「宗教学」 オリエンテーション	小田 武彦	人文・ 社会科学	1. 宗教学を学ぶ目的 2. 聖書とイエス・キリスト	—
4.22	〃	〃	聖書の生命観	〃	〃	1. 聖書が語るいのち 2. 聖書が語る人間	「準備資料」を読み、要約を作成しておくこと
5.13	〃	〃	旧約聖書から学ぶ人間の尊厳	〃	〃	1. 人権理解の歩み 2. 神による人間創造のメッセージ	〃
5.20	〃	〃	新約聖書から学ぶ人間の尊厳	〃	〃	1. たとえ話「善いサマリア人」 2. 隣人愛による尊厳理解	〃
5.27	〃	〃	いのちの未来	〃	〃	1. 福島原子力発電所事故後の歩み 2. 未来に対する責任	〃
6.10	〃	〃	食べることと生きること	〃	〃	1. 摂食と生命尊重 2. アクセルかブレーキかではない	〃
6.17	〃	〃	物差しを求める	〃	〃	1. 生き方の物差し 2. 刷新され続ける医療倫理原則	〃
6.24	〃	〃	いのちを迎え入れるための 配慮	〃	〃	1. いのちを迎え入れるための健全な性 2. 性の倫理に関する基本原則	〃
7.1	〃	〃	受精卵から胎児への歩み	〃	〃	1. 受精による生命の誕生 2. 重要な区別とそれぞれの尊重	〃
7.8	〃	〃	生殖補助技術	〃	〃	1. 可能となった出産の8類型 2. 子どもの側から見つめる必要性	〃
7.22	〃	〃	子どもを守る取り組み	〃	〃	1. 子どもを守るための欧米の取り組み 2. 日本の課題	〃
8.26	〃	〃	医療と福祉のかかわり	〃	〃	1. 医療状況の変化 2. 地域包括ケアシステム	〃
9.9	〃	〃	医療と社会 AIDS運動に学ぶ	〃	〃	1. HIVとAIDSに対する国際的な取り組み 2. 公共財としての医療	〃

シリーズ名：宗教学

月 日	曜 日	時 限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
9.30	月	IV	ともに暮らす家を大切に	小田 武彦	人文・ 社会科学	1. 生態系と科学技術 2. 総合的なエコロジー	「準備資料」を読み、要約を作成しておくこと
10.7	"	"	生体臓器移植	"	"	1. 生体臓器移植の現状と課題 2. イスタンブール宣言	"
10.21	"	"	脳死と臓器移植	"	"	1. 移植の条件・順番・配慮 2. 日本の歩みと課題	"
10.28	"	"	再生医療	"	"	1. 国際的な取り組み 2. 日本の歩みと課題	"
11.11	"	"	CARE中心の医療を目指す	"	"	1. CUREとCARE 2. QODへの配慮	"
11.18	"	"	自分らしい最期を迎えるため	"	"	1. 死に向かう過程 2. 自分らしさを実現するための医療	"
11.25	"	"	死を迎え入れるための配慮	"	"	1. 延命措置 2. Advance Care Planning	"
12.2	"	"	死	"	"	1. さまざまな死の体験 2. 日本人の伝統的生死観	"
12.9	"	"	死後のいのち	"	"	1. 蓋然性の収斂としての死後のいのち 2. 医療者による配慮	"
12.16	"	"	カトリック教会の生死観	"	"	1. イエスが大切にしたこと 2. キリスト者にとっての死	"
1.6	"	"	「宗教学」まとめ	"	"	1. いのちを大切にす道を選ぶ 2. 祈りへの招き	ノート全体を概観しておくこと